

安全データシート (SDS)

1 製品及び会社情報

製品の名称 アース・ハイカプシン粒剤

会社名	アース製薬株式会社
住所	〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-12-1
担当部門	開発部 電話番号 03-5207-7464、FAX 番号 03-5207-7485
緊急連絡電話番号	お客様窓口 0120-81-6456

2 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	分類対象外	
	可燃性／引火性ガス	分類対象外	
	エアゾール	分類対象外	
	支燃性／酸化性ガス	分類対象外	
	高压ガス	分類対象外	
	引火性液体	分類対象外	
	可燃性固体	分類できない	
	自己反応性物質および混合物	分類できない	
	自然発火性液体	分類対象外	
	自然発火性固体	分類できない	
	自己発熱性物質および混合物	分類できない	
	水反応可燃性物質および混合物	区分に該当しない	
	酸化性液体	分類対象外	
	酸化性固体	分類できない	
	有機過酸化物	分類対象外	
	金属腐食性物質	分類できない	
	鈍感化爆発物	分類できない	
	健康有害性	急性毒性 (経口)	区分に該当しない
		急性毒性 (経皮)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入：ガス)		分類対象外	
急性毒性 (吸入：蒸気)		分類できない	
急性毒性 (吸入：粉塵)		分類できない	
急性毒性 (吸入：ミスト)		分類対象外	
皮膚腐食性／刺激性		区分に該当しない	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性		区分に該当しない	
呼吸器感作性		分類できない	
皮膚感作性		区分に該当しない	
生殖細胞変異原性		分類できない	
発がん性		区分 1	
生殖毒性		分類できない	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)		区分 1 (呼吸器系)	
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)		区分 1 (呼吸器系、腎臓)	
誤えん有害性		分類できない	

環境有害性	水生環境有害性 (急性)	区分 1
	水生環境有害性 (慢性)	区分 1
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示またはシンボル：



注 意 喚 起 語：危険

危 険 有 害 性 情 報：発がんのおそれ

呼吸器系の障害

長期にわたる、または反復ばく露による呼吸器系、腎臓の障害

長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注 意 書 き：【安全対策】

- ・ 使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・ すべての安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。
- ・ 定められた使用方法を厳守すること。
- ・ アレルギー症状やかぶれなどを起こしやすい特異体質の人は、本品の処理作業には従事しないこと。
- ・ 使用時に飲食または喫煙をしないこと。
- ・ 屋外または換気のよい場所でのみ使用すること。
- ・ 呼吸用保護具、保護面、保護眼鏡、保護手袋、保護衣等を着用すること。
- ・ 吸入を避けること。
- ・ 取扱い後はよく手や顔などを洗うこと。
- ・ 環境への放出を避けること。
- ・ 漏出物を回収すること。

【応急処置】

- ・ 飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗浄すること。無理に吐かせようとせず、直ちに医師の診療を受けること。
- ・ 皮膚に付着した場合は、石けんと水で洗うこと。外観に変化が見られたり、痛みが続いたりする場合は、医師の診療を受けること。
- ・ 吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移動させ、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分不良等の異常が続いたりするときには、医師の診療を受けること。
- ・ 眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、速やかに医師の診療を受けること。
- ・ ばく露またはばく露の懸念がある場合は、医師の診療を受けること。

【保管】

- ・ 直射日光や火気を避け、涼しく換気の良い場所に施錠して保管すること。
- ・ 食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かない場所に、容器を密閉して保管すること。

【廃棄】

- ・ 使用済みの空容器は適切に処分すること。

他の危険有害性：情報なし

重要な徴候及び想定される非常事態の概要：情報なし

3 組成、成分情報

混合物

配合目的	名称	CAS 番号	濃度
有効成分	エトフェンプロックス	80844-07-1	1.5%
基剤	鉍物質等	—	98.5%

危険有害成分

名称	PRTR	安衛法 通知対象	毒劇法	CAS 番号	濃度
エトフェンプロックス	該当	該当	該当しない	80844-07-1	1.5%
シリカ	該当しない	該当	該当しない	14808-60-7	約 33%

4 応急措置

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄する。無理に吐かせようとせず、直ちに医師の診療を受ける。

皮膚に付着した場合：石けんと水で洗う。外観に変化が見られたり、痛みが続いたりする場合は、医師の診療を受ける。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動させ、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分不良等の異常が続いたりするときには、医師の診療を受ける。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、洗浄を続ける。眼の刺激が続く場合は、速やかに医師の診療を受ける。

ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診療を受ける。

5 火災時の措置

消火剤：棒状水、霧状水、泡、粉末、二酸化炭素

使ってはならない消火剤：情報なし

特有の危険有害性：情報なし

特定の消火方法：火災発生場所の周辺は関係者以外の立入りを禁止する。消火作業は可能な限り風上から行う。移動可能なものは、速やかに安全な場所に移す。危険なくできるときは、燃焼の供給源を速やかに止める。周囲の設備などに散水して冷却する。

消火を行う者の保護：消火作業の際は、状況に応じて適切な保護具を必ず着用する。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

漏出した場所の周辺にロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際は保護具を着用し、接触および粉塵の吸入を避ける。

環境に対する注意事項

河川などに排出され、環境に影響を起こさないよう注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏出したものをすくいとり、または掃き集めて紙袋またはドラムなどに回収する。

二次災害の防止策

付近の着火源となるものを速やかに取り除く。危険なくできるときは、漏出源を遮断し、漏れを止める。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

注意事項 1. 定められた使用方法を厳守する。

安全取扱い注意事項

1. アレルギー症状やかぶれなどを起こしやすい特異体質の人は、本品の処理作業には従事しない。
2. 使用時に飲食または喫煙をしない。
3. 屋外または換気のよい場所でのみ使用する。
4. 呼吸用保護具、保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面等を着用する。
5. 吸入を避ける。
6. 取扱い後はよく手や顔などを洗う。
7. 環境への放出を避ける。
8. 漏出物を回収する。

保管

- 技術的対策
1. 直射日光や火気を避け、涼しく換気の良い場所に施錠して保管する。
 2. 食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かない場所に、容器を密閉して保管する。

混触禁止物質：情報なし

保管条件：直射日光や火気を避け、涼しい場所で保管する。

安全な容器包装材料：本品販売時の包材を使用する。

8 暴露防止及び保護措置

設備対策 取扱い場所には、全体換気装置を設置する。取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

保護具 呼吸用保護具、保護面、保護眼鏡、保護手袋、保護衣、長靴等

9 物理的及び化学的性質

物理的状態	: 固体
外観	: 褐色
臭い	: 情報なし
融点／凝固点	: 情報なし
沸点又は初留点及び沸点範囲	: 情報なし
可燃性	: 情報なし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	: 情報なし
引火点	: 情報なし
自然発火点	: 情報なし
分解温度	: 情報なし
pH	: 7.0～8.0 (懸濁液)
動粘性率	: 情報なし
溶解度	: 情報なし
n-オクタノール/水分配係数	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
密度及び／又は相対密度	: 1.10～1.20
相対ガス密度	: 情報なし
粒子特性	: 情報なし

10 安定性及び反応性

安定性：40℃で3カ月間安定
反応性：情報なし
避けるべき条件：着火源、加熱、静電気帯電
混触危険物質：情報なし
危険有害な分解生成物：燃焼により、有害なガスが発生する恐れがある。

11 有害性情報

急性毒性

ラット経口 (♂) LD₅₀ >2,000 mg/kg

ラット経皮 LD₅₀ >2,000 mg/kg

吸入 情報なし

皮膚腐食性／刺激性

ウサギ 適用後24時間に1/3例で評点1の紅斑がみられたが、適用後6日までに消失

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

ウサギ 適用後1時間に全例で評点1の角膜混濁が、また評点1または2の結膜発赤がみられたが、適用後24、48、72時間の平均評点が1未満であり、適用後5日までに全ての症状が消失

呼吸器感作性

情報なし

皮膚感作性

モルモット 感作性なし

生殖細胞変異原性

情報なし

発がん性

区分1Aの結晶質シリカ (NITE) が約33%含まれる

生殖毒性

情報なし

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

区分1（呼吸器系）の結晶質シリカ（NITE）が約33%含まれる。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

区分1（呼吸器系、腎臓）の結晶質シリカ（NITE）が約33%含まれる

誤えん有害性

情報なし

12 環境影響情報

生態毒性

コイ LC₅₀（96時間） 420 mg/L

オオミジンコ EC₅₀（48時間） 0.0524 mg/L

藻類 ErC₅₀（0-72時間） >1,000 mg/L

残留性/分解性

情報なし

生態蓄積性

情報なし

土壤中の移動性

情報なし

オゾン層への有害性

情報なし

13 廃棄上の注意

残余廃棄物：専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。処理業者に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。

汚染容器・包装：空容器は内容物を完全に除去し、専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。使用済みの容器は他の用途に使用しない。

14 輸送上の注意

国連番号 : 3077

品名（国連輸送名）：環境有害物質、固体、n. o. s.（エトフェンプロックス混合物）

国連分類 : 9

容器等級 : III

海洋汚染物質 : 該当

MARPOL 73/78 附属書及び IBC コード：情報なし

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。車両、船舶には呼吸用保護具、保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面等の保護具を備える他、緊急時の処理に必要な消火器、工具等を備えておく。

15 適用法令

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：非該当

労働安全衛生法：施行令第18条の2別表9 第86号 エトフェンプロックス
第312号 シリカ

PRTR：第1種指定化学物質 第64号 エトフェンプロックス

16 その他の情報

毒物及び劇物取締法 非該当

環境ホルモン 疑われる化学物質リスト中には含まれず。

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の見扱いを対象としたものです。